



# ニュースレター

\*令和2年12月5日（土）に、第2回公園ワークショップを開催しました！

## ワークショップの概要

『あなたは公園の中にどんな空間をつくりたいですか』

- ①空間の構成を考えよう
- ②空間づくりのアイデアを出そう
- ③空間の使い方をイメージしよう

## グループワーク

STEP 1 \* 公園内のゾーン配置の検討をしました。



STEP 2 \* ゾーン配置をもとに、具体的な空間のイメージをつくり上げていきました。

大幅に時間を超過してしまいましたが、みなさんの熱心なご意見をたくさん伺うことができました。

皆さんからのご意見をもとに、3公園の連携や、公園全体のイメージなど、基本的な計画の取りまとめに向けて、次回（第3回）のワークショップを行います。

コロナ対策として席と席との間隔を空けました。グループワークではグループごとに部屋を分けて議論しました。



..... 各グループワークの検討内容についてお知らせします .....

## \* 1号街区公園 \* \* \*

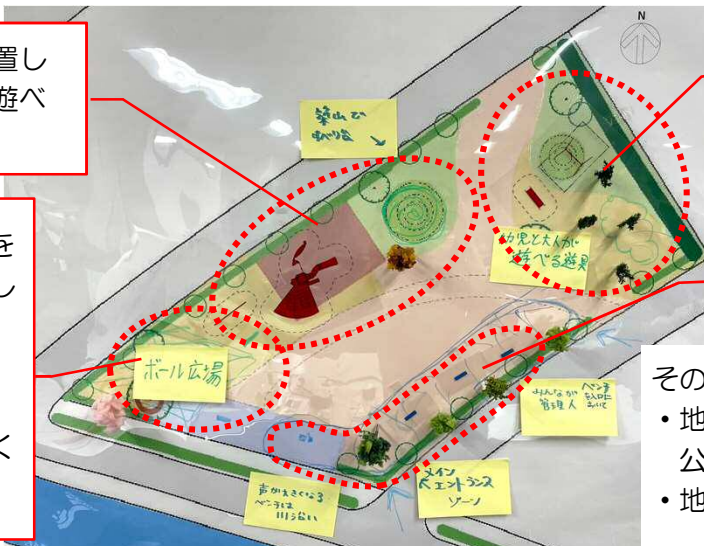
### 緑豊かなみんなの公園

- 使い分けができるようエリアを分け、様々な用途で利用できるようにしたい。
- エントランスを南側の2方向にまたがるL字型に。
- 樹木やベンチを配置して憩いの空間をつくりたい。



• 複合遊具や築山を配置して、みんなで楽しく遊べるゾーンに

- ボール広場は騒音の緩和を考慮して府中街道沿いにしたら良いのではないかと  
※隣接住宅の同意が必要
- 公園にシンボルとなる樹木を配置するなど緑を多く取り入れたい



- 小さな子供が安心して遊べる遊具ゾーンが欲しい
- 大人の健康促進や憩いの場として健康器具があれば良い

- 入りやすいオープンなL字型のエントランスに

#### その他

- 地域の人でも利用する人も安心の公園ルールづくり
- 地面の種類については今後検討

## \* 2号街区公園 \*\*\*

みんなの木陰  
～地域の特徴を活かした多世代の笑顔あふれる公園～

- 柔軟で多様な使い方ができるように広場ゾーンは大きいほうが良い。
- 遊具ゾーンはまとめた方が、子供の様子を見守るのに安心。
- 旧津久井道沿いなので歴史が感じられる要素を取り入れたい。

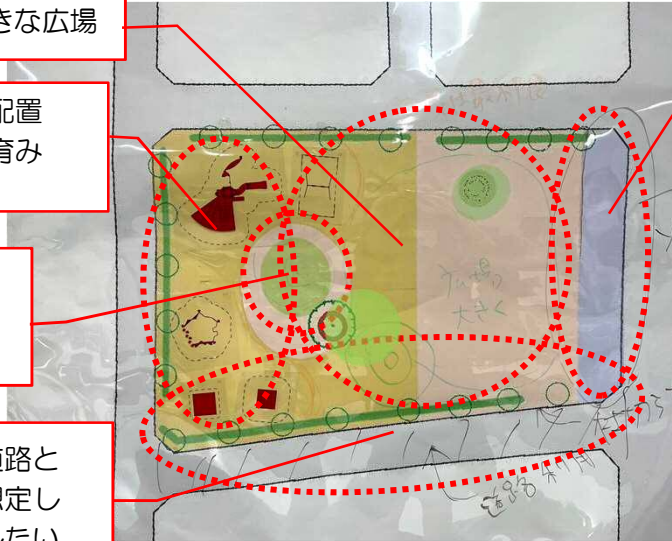


• 多目的に利用できる大きな広場

- 複合遊具や築山を配置
- 子供の創意工夫を育みたい

• 中央に木陰ができるシンボルツリーと公園を見渡せるサークルベンチ

• イベント時に南側道路と広場の一体利用を想定した開放的な境界としたい



• 歴史が感じられるエントランスゾーン

その他

- 緑は豊富に
- 築山の位置は今後検討
- ベンチやあずまや、健康器具を配置して多世代の憩いの空間づくり
- 地面の種類については今後検討
- ゾーンに特徴があると公園に行く目的が明確になるのでは

## \* 3号街区公園 \*\*\*

登戸の顔となる公園をみんなで育てよう

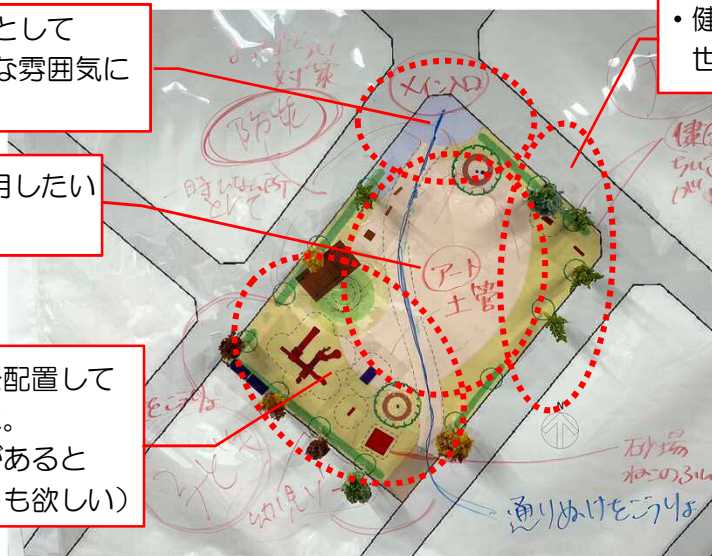
- 多様な活用ができる広場ゾーンはなるべく大きく取りたい。
- 保育園も多く、幼児への配慮が必要。  
(飛び出さない工夫、遊具の配置分けなど)
- 維持管理や活用、防災の視点も重要。



• 登戸の顔としてオープンな雰囲気にしたい

• 大きな広場を様々な活用したい  
築山で高低差を演出

- 幼児用の遊具ゾーンを配置して安心して遊べるように。
- 複合遊具や土管などがあるとおもしろそう(アートも欲しい)



• 健康器具やベンチなどで多様な世代の憩いの場に

その他

- キッチンカーや防災など、車の出入りも想定しておきたい
- 緑陰を意識して植栽を工夫。
- 駅が近い特性を踏まえベンチや自転車置き場、ゴミ等の問題も検討したい

次回開催日

次回、第3回ワークショップは 令和3年1月23日(土) です。

川崎市まちづくり局 登戸区画整理事務所 044-933-8581 (工事担当)

第2回公園ワークショップ開催報告: <https://www.city.kawasaki.jp/500/page/0000123491.html>

